

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年3月10日 (2011.3.10)

【公表番号】特表2010-524912(P2010-524912A)

【公表日】平成22年7月22日 (2010.7.22)

【年通号数】公開・登録公報2010-029

【出願番号】特願2010-503587(P2010-503587)

【国際特許分類】

A 6 1 K	36/18	(2006.01)
A 6 1 K	31/352	(2006.01)
A 6 1 K	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/04	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 K	9/06	(2006.01)
A 6 1 K	9/12	(2006.01)
A 6 1 K	9/20	(2006.01)
A 6 1 K	9/08	(2006.01)
A 6 1 K	9/48	(2006.01)
A 6 1 P	25/02	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	31/22	(2006.01)
A 6 1 P	31/18	(2006.01)
A 6 1 P	25/32	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/12	(2006.01)
A 6 1 P	7/02	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K	35/78	C
A 6 1 K	31/352	
A 6 1 K	31/12	
A 6 1 P	43/00	1 0 5
A 6 1 P	25/04	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 K	9/06	
A 6 1 K	9/12	
A 6 1 K	9/20	
A 6 1 K	9/08	
A 6 1 K	9/48	
A 6 1 P	25/02	1 0 1
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	31/22	

A 6 1 P 31/18
A 6 1 P 25/32
A 6 1 P 29/00 1 0 1
A 6 1 P 37/06
A 6 1 P 11/00
A 6 1 P 9/12
A 6 1 P 7/02
A 6 1 P 13/12
A 6 1 P 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月17日(2011.1.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

TRPM8活性がガンの生存にとって必須である前立腺のガン、乳房のガン、結腸のガン、肺のガンまたは皮膚のガンの予防または治療に使用するための医薬製剤の製造における、テトラヒドロカンナビノール(THC)；カンナビジオール(CBD)、カンナビゲロール(CBG)；カンナビクロメン(CBC)；テトラヒドロカンナビジパリン(THCV)；テトラヒドロカンナビノール酸(THCA)；カンナビジパリン(CBDV)およびカンナビジオール酸(CBDA)から選ばれる、1種以上の、TRPM8アンタゴニストであるカンナビノイド含有植物抽出物の使用。

【請求項 2】

カンナビノイド含有植物抽出物が、亜臨界CO₂抽出技術を用いて製造された大麻からの抽出物である請求項 1 に記載の使用。

【請求項 3】

1種以上のカンナビノイド含有植物抽出物が、主なカンナビノイドとしてテトラヒドロカンナビノール(THC)を含む請求項 1 に記載の使用。

【請求項 4】

1種以上のカンナビノイド含有植物抽出物が、主なカンナビノイドとしてカンナビジオール(CBD)を含む請求項 1 に記載の使用。

【請求項 5】

1種以上のカンナビノイド含有植物抽出物が、主なカンナビノイドとしてカンナビクロメン(CBC)を含む請求項 1 に記載の使用。

【請求項 6】

1種以上のカンナビノイド含有植物抽出物が、主なカンナビノイドとしてテトラヒドロカンナビノール酸(THCA)を含む請求項 1 に記載の使用。

【請求項 7】

1種以上のカンナビノイド含有植物抽出物が、主なカンナビノイドとしてカンナビジオール酸(CBDA)を含む請求項 1 に記載の使用。

【請求項 8】

1種以上のカンナビノイド含有植物抽出物が、主なカンナビノイドとしてカンナビゲロール(CBG)を含む請求項 1 に記載の使用。

【請求項 9】

1種以上のカンナビノイド含有植物抽出物が、主なカンナビノイドとしてテトラヒドロカンナビジパリン(THCV)を含む請求項 1 に記載の使用。

【請求項 10】

1種以上のカンナビノイド含有植物抽出物が、主なカンナビノイドとしてカンナビジバリン(CBDV)を含む請求項1に記載の使用。

【請求項11】

1種以上のカンナビノイド含有植物抽出物が、CBD含有植物抽出物およびTHC含有植物抽出物の組み合わせを含む請求項1に記載の使用。

【請求項12】

カンナビノイドが、大麻から作られる医薬抽出物(CBME)として存在する前記請求項のいずれかに記載の使用。

【請求項13】

1種以上の大麻から作られる医薬抽出物が、自然に抽出された大麻成分のすべてを含む請求項12に記載の使用。

【請求項14】

カンナビノイド含有植物抽出物が、単離されるか、または実質的に純粋である請求項1に記載の使用。

【請求項15】

カンナビノイド含有植物抽出物が、用量設定可能な投与剤形で、デリバリー用にパッケージ化される前記請求項のいずれかに記載の使用。

【請求項16】

カンナビノイド含有植物抽出物が、デリバリーが1種以上の次の領域：舌下；バッカル；経口；直腸；鼻；非経口および経肺系；から選ばれる領域を標的とするようにデリバリー用にパッケージ化される前記請求項のいずれかに記載の使用。

【請求項17】

カンナビノイド含有植物抽出物が、1種以上の次の剤形：ゲル剤；ゲルスプレー剤；錠剤；液剤；カプセル剤、注射用および気化用；から選ばれる剤形である前記請求項のいずれかに記載の使用。